



申6号年末手当等に関する申し入れ 第3回団体交渉 基準内賃金の

2.4ヵ月+2万円 の回答を受ける

【回答内容】

支給日(予定)	12月5日(月)
平均支給額	814,400円
平均基準内賃金	331,020円
対象社員数	46,700人
平均年齢	39.1歳

多くの仲間が 低額回答に怒り!



本部は席上妥結せず、回答を持ち帰り組織で議論し判断!!

11日夕方に開催された「緊急年末手当交渉報告集会」で出された怒りの声

- 入社3年目の未加入者から怒りの声。社採から「若手は会社を辞めた方がよい」との声も。
- 職場内でたたかいを創り、満額回答を勝ち取る決起をしたが、5ヶ月をも切る結果に会社を辞めたい気持ちになった。
- («社員一人ひとりのチャレンジを強く期待する」上で出した)プラス2万円で、今以上に働けとの回答に会社の意図が表れている。こんな回答は許せない!
- こんなに早い回答はたたかわない他労組の影響もある。同じ労働者の足を引っ張る行為に怒り!
- 黒字化を実現して賃上げを求めるために会社施策を担ってきた。職場では休憩時間もトラブル対応で休めない現状。その中でこの回答は納得できない!
- 会社は「社員を大事に」と述べるが、私たち社員には生活がある。会社がその事を認識しているなら数字で示すべきだ!
- 会社は「有利子負債が増えたことを理由に賞与を抑制した認識はない」と回答したにもかかわらず、年末手当の回答書には「有利子負債の増加」が理由であるかのように書いてある!

組合員や未加入者と議論し、怒りの声を見える形にしよう!! 働く者の足を引っ張る組織に怒りを持ち、組織拡大に繋げるぞ!